

国や横浜市の方針

地域・保護者・学校の願い

学校教育目標

～優しさ、思いやりを柱に～ 未来を創る力の育成

- ・学力向上（知）
- ・健やかな心と体（徳・体）
- ・社会の一員としての自覚と責任（公・開）

知識及び技能

- ・他者と議論できる知識
- ・受信した知識を整理し、他者に発信する力

思考力・判断力・表現力

- ・課題を発見する力と、それに向けた解決方法を複数提示し、良いものを選択できる力
- ・課題解決のための計画を立て、進捗状況を確認し、進める力

学びに向かう力・人間性

- ・自分の現状を把握し、自分と向き合いながら成長をめざす態度
- ・課題解決のための計画を立て、それに向けて周囲と連携し、協働しようとする態度
- ・自身の心と体を大切にしつつ、相手の立場を理解しながら自分の意思を示そうとする態度

- 地域
- ・挨拶
 - ・規範意識
 - ・わが町への誇り
- 保護者
- ・学力向上
 - ・感謝の気持ち
 - ・自主性
- 学校
- ・自己肯定感
 - ・生命尊重

小中一貫教育推進ブロック目標

自分で発見 みんなで解決 協力できる左近の子

日本国憲法
教育基本法
学校教育法

学習指導要領
学習指導要領解説

横浜市立学校
かたち・マシ・ムネ要領
総則解説
横浜教育ビジョン2030

- 生徒の実態
- ・指示されたことができる
 - ・素直
 - ・決まりを守る
 - ・物事のよし悪しを理解
 - ・失敗を恐れる
 - ・学習の意欲が低い
 - ・他者の気持ち想像できない

学年目標

1 学年	2 学年	3 学年
中学生としての自覚を持ち、自らの課題を認識することができる個人の力を育成し、他者に対してより良い働きかけをしようとする事ができる生徒を育成する。	中堅学年として自覚を持ち、適切な判断と行動がとれる力を育成するとともに、規律やルールを守ることの必要性を自ら理解できるよう導いていく。思いやりを基調とした他者との関わりを意識し、集団の協力・協働を通して自ら考え、自分の力を発揮しながら目標に向かって仲間と共に意欲的に行動する姿勢を養う。	最上級生としての自覚を持ち、自分の将来を見据え、よりよく生きるために継続的に自己成長をはかれる自立した生徒を育成する。集団や社会の一員として、思いやりのある行動を心がけ、協力・協働のできる生徒を育成する。
知識及び技能 ①自分の課題を知り、克服しようとする力 ②自分と異なる立場や考えを理解する力 ③集団生活のルールやマナーの習得	知識及び技能 ①さまざまなツールを用い、必要な知識を獲得し、既存の知識とまとめ、新たな知識を得る力。 ②他者の立場を理解し、相手の気持ちを推し量りながら、言葉を適切に用いて、意思疎通をしたり自分の意見を発信したりする力 ③集団において協力・協働するための言葉を適切に選択し、主体性をもって発信する力	知識及び技能 ①課題解決のための適切な判断を下すために十分な知識を獲得する力 継続的な自己成長に必要な体験や経験を踏まえ行動できる力 ②自他の相互理解に努め、互いの成長を認め、高め合う力 ③集団の一員として率先垂範する力
思考力・判断力・表現力 ④場面に応じて他者と共に行動しようとする力 ⑤自分の意見をまとめ、伝えようとする力	思考力・判断力・表現力 ④獲得した知識を基に総合的に考える力 ⑤根拠を持って判断し、場面に応じて選択をする力 ⑥選択した内容を、相手に応じて分かりやすく説明する力	思考力・判断力・表現力 ④体験や経験から身につけた力を基に、自他を尊重した関係を構築する力 ⑤多面的・多角的な視野で状況を捉え、場面に応じた判断をし、行動に移す力
学びに向かう力・人間性 ⑥自分の課題に向き合い、より成長しようとする態度 ⑦場面に応じて他者と共に行動しようとする態度 ⑧他者を思いやり、認め合おうとする態度 ⑨集団生活のルールやマナーを習得し、発揮しようとする態度	学びに向かう力・人間性 ⑥自身の学びの状況をメタ認知して、よりよく学ぼうとする態度 ⑦自分を律し、場面に応じた判断と行動をとろうとする態度 ⑧思いやりをもって、相手の立場を理解しながら関わろうとする態度 ⑨集団の一員として、自分の力を発揮し、全体に貢献しようとする態度	学びに向かう力・人間性 ⑥自分自身を見つめ、課題に応じた目標設定と課題解決に向けて主体的に取り組む態度 ⑦積み重ねた体験や経験を基に自信をもって前向きに行動しようとする態度 ⑧思いやりと優しさをもって相手の立場や考えを尊重しながら人と関わろうとする態度 ⑨集団や社会の一員として、主体的に地域に貢献しようとする態度

(別紙) 各教科等指導の重点 小中一貫カリキュラム (年間指導計画・評価計画)

教科横断的な視点に立った育成すべき資質・能力

学習の基盤となる資質・能力		現代諸課題に対応する資質・能力		
言語能力	情報活用能力	問題発見・解決能力	社会や未来とつながる力	共に支え合う力
知識及び技能 ・言葉を通して、知識と知識の間の繋がりを捉え、構造化する力 ・具体的な体験を用いて、他者と議論する力 ・言葉の働きや役割を理解する力 ・言葉の使い方に理解と使い分けの力	知識及び技能 ・情報機器の正しい使い方を理解し、適切に活用する力。 ・情報機器の役割や影響について理解し、適切に活用する力。 ・情報を活用するうえで必要なルールや知識を正しく身に着け、適切に活用する力。	知識及び技能 ・自己の状況を把握し、適切に課題を設定する力 ・見直しをもって課題を解決する力	知識及び技能 ・今後の社会のために身近な地域についての知識を得る力 ・体験を通して得るに活用できることを考える力 ・様々なツールを活用し、必要な情報を得る力	知識・技能 ・現在の身のまわりにある集団や社会の課題を理解する力 ・みんなで共に生きていく社会に向け、現状を知り、できることを考えていく力 ・様々なツールを活用し、必要な情報を得る力
思考力・判断力・表現力 ・情報を読み取り、文章や発話等で表現する力 ・既存の知識と関連付けながら、解決方法を考える力 ・対話を通して、課題を解決する力 ・言葉によって感じたり想像したりする力	思考力・判断力・表現力 ・得た情報を分析し、比較したり、すでに持っている知識と組み合わせることによって新たな知見を見つける力。 ・情報を比較し、より良いものを選択したり、多くの情報を組み合わせ、自己決定する力。 ・決定したことを受け手の状況を踏まえて、また情報機器を適切に使用し、わかりやすく伝える力。	思考力・判断力・表現力 ・自他の意見をすり合わせ、より良い解決方法を決定する力 ・試行錯誤を繰り返しながら解決方法を探りながら実践する力	思考力・判断力・表現力 ・得た知識を基に、課題解決のための手立てを考える力 ・未来を見通して、課題解決のために今何をすればよいかを工夫し、行動する力	思考・判断・表現 ・獲得した知識を基に、それを活用し、自分で解決するための新たな考えや方法を見つける力 ・対話を通して課題解決方法を考える力
学びに向かう力・人間性 ・言語を通して周囲の人たちとコミュニケーションをとろうとする態度 ・お互いに認め合う態度 ・自分のものの見方や考え方を広げようとする態度	学びに向かう力・人間性 ・情報機器活用を通して、適切に取り組む態度。 ・粘り強く様々な方法・角度で調べようとする態度。 ・より豊かな人間関係が築けるよう、態度をもって活用しようとする態度。	学びに向かう力・人間性 ・主体的に課題を設定し、解決していこうとする態度 ・自他の状況を認めようとする態度	学びに向かう力・人間性 ・互いを尊重し、より良い方法を見つけようとする態度 ・自分事として、未来につながる社会に向け進んでかかわる態度	学びに向かう力・人間性 ・互いを尊重して「一人も見捨てない」態度 ・「自分ごと」として「共に創る社会」に向け、進んで関わる態度

具体的取組

言語能力	情報活用能力	問題発見・解決能力	社会や未来とつながる力	共に支え合う力
<各教科活動> <各委員会活動> ○生徒会本部・代表委員会 ・班長を中心とした班活動 ・グループワーク ○図書委員会 ・子ども読書の日 ○視聴覚委員会 ・屋の放送 <各行事> <各部活動>	<各教科活動> ○SDGs学習 ・進路学習 <各委員会活動> ○生徒会本部・代表委員会 ・班長を中心とした班活動 ・グループワーク <各行事> <各部活動>	<各教科活動> <各委員会活動> ○生徒会本部・代表委員会 ・月間目標決め ・意見箱の設置、検討 ・リーダーレッスン ○美化委員会 ・大掃除計画 ○保健安全委員会 ・学校保健委員会 <各行事> <各部活動>	<各教科活動> ○キャリア学習 ・職業講座 ・職場体験学習 ○SDGs学習 ・進路学習 <各委員会活動> ○生徒会本部・代表委員会 ・生徒総会 ・生徒会選挙	<各教科活動> ○人権教育 ○特別支援教育 <各委員会活動> ○生徒会本部・代表委員会 ・評議会 <各行事> <各部活動>